

●木津川希少種植生調査管理業 春の草刈り作業予定地について完了

20 日 9 時から除草作業実施太田さん大釜さん頑張ってくださいました。引き続き刈草の集積と運び出し作業が続きます。できるだけ早く運びださねばなりません。皆さんのご協力をお願いします。

●木津川希少種植生調査管理業 5 月度の植生調査 6 人が参加 14 か所調査

調査にはうってつけの天気でした、3 年目の作業になりますので皆さん心得た行動力で順調に進めることができました。レンリソウは例年より成長が遅いようでした。

●自動車管理責任者の選定について推薦を求める

新年度から里山の会は軽トラックを譲り受けて、専用車が実現できました。依然ボックス形式でしたが今回はウインチの取り付けができる軽トラックです。不慮の事故などに備えるために任意の保険はどうか十分な対応策を検討しなければなりません。ご苦勞をおかけすることになります。

●里山の会の作業管理責任者の推薦を求める

里山農園や除草作業などで、これまでにない機械類を使用する機会が激増してきています。そして高齢化と同時に体力の衰えもみられるので、危険性もこれまで以上に増えるだろうと考えられるので、何よりも安全作業第一、の考え方でなければなりません。そしてこれを徹底する役割を担う責任者は大変重要です。今後さらに重視して行かなければならない時代です。

●京都農業大学から講師の検討をするとの返答いただく（綾部市農業大学から）

安全講習会の講師を山城広域振興局の農政課に相談を持ち掛けましたところ綾部の農業大学を紹介いただきました。ここは卒業すると専業農家を目指そうという若者を育成する所で、コンバインとか耕運機等の近代農業者を育成されているとのことで、私たちが期待している小型のそして古い形式の機器などを使う人への指導は難しいとのことでした。しかし農業における安全面についてはどうだろうか相談するとのご返事をいただきました。少し的外れでもこうしたお話がご指導いただけるのであればぜひお願いしたいものです。

●近畿建設協会からの交付金事業

「地域づくり・街づくり」への支援事業計画書、事業実施計画書、支援金などの内訳書について最終段階の受付書類が滞りなく完了しました。これまでは京都府の交響プロジェクト事業に組み入れて取り組んできましたが、2020 年今年から単独の交付金を得てさらに充実させることになります。ご期待ください

●京都府 2020 年の交響プロジェクト申請について検討中 私案を提起 皆様の追加提案などを受付中 提出期日 6 月 30 日 里山の会は提出に 6 月 20 日を予定しています。総予算額 300 万円です。現在原案の基として次の事業が上がっています皆さんのさらに良い提案を届けていただければ嬉しいです

現状について “水は天下のもらい水”と言われ山の水を自然に活用してきたが、現在は自然に流れる川の水は飲めなくなった。空気もマスクを使用しなければ菌が散乱して、生命を失う危機に直面している。豊かな自由な自然はどこへ行ったのだろうか。

人間の暮らしは豊かになった、蛇口をひねれば自由に水が運ばれてくる装置ができた。夜の闇が怖くなくなって明るくなった。天の川は見えなくなって消えている 自由に行動できる事態になったが、失ったようにも見えるものが実に多くある。経済力の向上や生産力の向上で暮らしにゆとりが生まれた。今回の新型コロナウイルス事件で社会の在り方が大きく変わろうとしている。

目的について 豊かな暮らしと長寿社会を手にした人間は、失いつつあるもの、見ることをしなくなっていることが限りなく増えている。知らなくても、見なくても生活が可能になった、すなわち当たり前の社会を築き上げた。今回の新型コロナウイルス事件は新しい社会システムを見つけ出させるきっかけになろうとしている。その一分野として生物多様性を認識し、自然を大切にする仲間の輪を大きくすることになるのではないだろうか？と考えて **取り組む具体的な項目** ・夜の生き物調べ 親子で遊ぼう学ぼう魚とり 中聖牛

の設置骨組み講習会 竹蛇籠製作講習会 親子花見乗船体験、 カヌー対策講習会 地域説明会、 河川生態学現地視察、木津川の草花、 普賢寺小学校支援などを提起しています。

●6月30日予定の準備 金田さんどんぐりの芽出し30本成功

普賢寺小学校への共同取り組みの相談の折に植樹をしてみませんかを持ち掛けました。「実は一昨年の台風の強い風で巨木が倒壊しオオムラサキなど昆虫の餌になる樹木が致命的被害を受けています。里山の会は大変危機的状況と判断しています」と説明しておきました。この報告を受けて自主的に拾ってきたどんぐりの芽出しをしてくださって、現在30本が芽出ししてきているのです。準備いただきありがとうございます。

●2020年度活動日程の確認を進めています 羅列していますが次回事務局で確認します

4月4日(土)親子花見乗船体験 4月11日(土)春の野草を味わう会 4月19日(日)生き物調査 4月23日(金)里山農園種まき 5月3日(日)レンリソウ抜草 5月5日(火)春のハイキング 京田辺市の最高峰に登ろう 5月9日(土)生き物調べ 5月10日(日)植付作業 5月15日(金)サツマイモ植付作業 5月17日(日)レンリソウ観察会 5月19日(火)6号地水路修復工事 5月23・24日(土日)イタセンパラ池の水抜き作業 5月30日(土)里山農園植樹祭 6月6日(土)里山農園一斉草刈り 6月9日(火)里山農園一斉草刈り 6月13日(土)ホテルの夕べと里山音楽会 6月27日(土)夏の昆虫観察会 7月19日(日)里山農園夜の生き物調べ 7月19日(日)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 7月23日(木)農園一斉草刈り 7月23日(木)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 7月25日(土)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 7月26日(日)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 8月1日(土)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 8月2日(日)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 8月2日(日)農園種まき 8月9日(日)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 8月10日(日)親子で遊ぼう学ぼう魚とり 8月16日(日)京都府こどもの水辺交流会発表会 8月28日(金)第2回理事会 9月1日(火)種蒔 9月5日(土)里山講演会 9月8日(火)苗植え付け 9月12日(土)京都府こどもの水辺交流発表会カヌー体験 9月13日(日)竹蛇籠製作講習会初日 9月14日(月)里山農園冬野菜植付作業2 9月19日(土)竹蛇籠製作講習会3 9月20日(日)竹蛇籠製作講習会4 9月26日(土)竹蛇籠製作講習会5 9月27日(日)竹蛇籠製作講習会6 10月3日(土)竹蛇籠製作講習会7 10月4日(日)竹蛇籠製作講習会8 10月10日(土)竹蛇籠製作講習会9 10月10日(土)里山農園種まき 10月11日(日)竹蛇籠製作講習会11 10月17日(土)竹蛇籠製作講習会12 10月18日(日)竹蛇籠製作講習会13 10月24日(土)竹蛇籠製作講習会14 10月25日(日)竹蛇籠製作講習会15 10月31日 11月1日 京田辺市民文化祭 11月1日(日)竹蛇籠製作講習会 追加予備 11月7日(土)中聖牛組立 11月8日(日)中聖牛組立 11月21日(土)中聖牛設置 11月22日(日)中聖牛設置予備 12月5日(土)京都府環境フェスタ 12月6日(日)京都府環境フェスタ 12月日(金)前日準備 12月12日(土)結成25周年記念祝賀行事 12月25日(金)冬の昆虫観察会オオムラサキ 12月26日(土)年末注連縄づくり年末餅つき 12月28日(月)尾根筋ハイキングコース年末清掃 1月6日(水)春の七草摘み七草粥 1月18日(月)黒豆味噌づくり 1月24日(日)炭焼体験 原木から切り出し 2月6日(土)地域説明会久御山町 2月7日(日)地域説明会井手町 2月11日(木)地域説明会精華町 2月13日(土)地域説明会和束町 2月14日(日)地域説明会笠置町 2月20日(土)地域説明会南山城町 2月21日(日) 2月23日(火) 3月6日(土)自然と環境講演会 3月7日(日) 3月13日(土) 3月14日(日) 3月20日(土)を予定しています。諸事情により変更や中止、延期もしばしばありますので、里山週刊ニュースやホームページでご確認ください。

●6《研究目的》

本研究は、伝統的河川工法の実績がある木津川下流域において、設置地点の河床系・水理規模・水生動物群衆などのモニタリング調査を行い、竹蛇籠水制や聖牛の効果を浸食堆積傾向の異なる地点で比較調査することにより伝統的河川工法が河床地形や滞筋を変える効果」と「河床の生息場や生物群集に及ぼす影響」を体系的に評価することによって、伝統的河川工法を河床地形管理に活用する手法の確立に寄与することを目的にする。また、河川環境改善に有効な場所条件や配置などを検討することによって、伝統的河川工法を河床地形管理に活用する手法の確立に寄与することを目的とする。